

マンガ初学者のための4コママンガeラーニングコースの設計と実践

教育コミュニケーション情報科学領域

3809C041-5 菅谷 充

研究指導教員：向後 千春

背景と目的

いま日本国内ではマンガを教える大学が増えてきているが、プロ並みの腕を持つ学生から初学者までが同時に学ぶ授業は、いまだメソッドが確立せず、多くの問題を抱えている(伊藤 2008)。このような多様なレベルの学生が集まる授業には、PSI(個別化教授システム)が応用できるのではないかと考え、模擬授業で確かめることにした。

PSIはレベルに応じた教材を学生に与え、独習ベースで学習をさせる。教材と指導助手にかかるコストの関係で一時衰退したが、近年、eラーニングに適した学習法として脚光を浴びている(向後 2009)。本研究では初学者向けの4コママンガ教材を準備し、対面授業とeラーニングで独習型マンガ教育の可能性を探った。

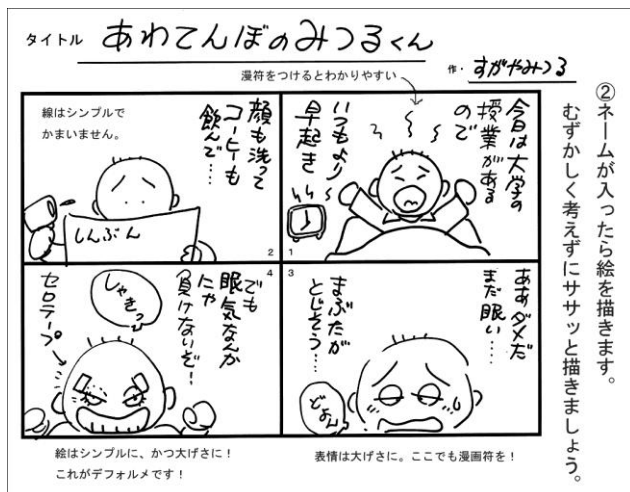


図1 4コママンガ教材(ネームのつくり方)

研究1: 対面授業におけるマンガ独習の検討

研究1では、マンガ教育へのPSI導入の可否を検討するため、16名の受講者を一斉授業群、個別授業群8名ずつに分け、4コママンガ作成の授業をおこなった。一斉授業では研究者がマンガの描き方を説明し、個別授業は教材を見ながらの独習とした。

授業は「キャラクター作成、ネーム(アイデアと構成)、作画」の3段階に分け、それぞれ対応する教材を用意した。作品は、受講者自身が主人公となり、その日の出来事を4コマに構成するものである。

以上の授業を群ごとに実施したところ、16名全員が30分で作品を描き上げることができた。両群の授業前後の「絵・イラスト、4コママンガ、ストーリーマンガ」の自信の変化を分散分析した結果、4コママンガとストーリーマンガにおいては一斉授業の方が有意に高い自信を持つことがわかった。また、ストーリーマンガにおいては、最初から一斉授業群の方が有意に高い自信を持っていたことがわかった。ただし、交互作用には有意差はなく、全体的には一斉授業と個別授業の間に大きな違いはなかった。

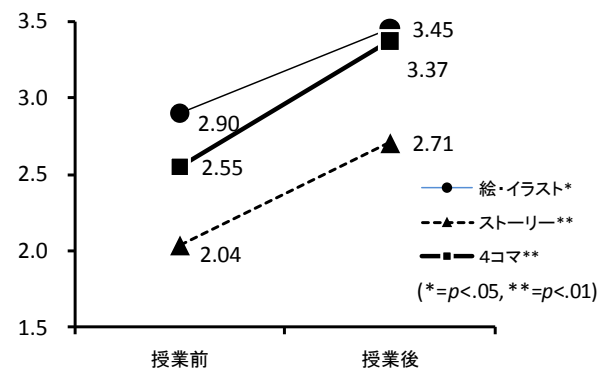


図2 授業前後の自信の変化

研究2: 4コママンガeラーニングの実践

次に同じ教材をeラーニング向けの動画コンテンツに加工し、mixiとTwitterで募った受講希望者に独習してもらうことにした。日頃からネットに親しんでいる受講者が多かったせいか、eラーニングの授業も抵抗なく受講し、最終的に51名が完成させた4コママンガを提出した。

模擬授業の前後、および「キャラクター作成、ネ

ーム作成, 作画」の段階ごとにアンケート調査を実施し, 受講生の心理と態度を分析した. 分析は, 5件法の質問に対しては統計的手法を使い, 自由記述文の解析にはGTAの手法を援用した.



図3 eラーニング授業の画面

eラーニングでマンガの描き方を学んだ受講生は, 対面授業と同様に, 授業前に比べてマンガを描くことに強い自信を持つことがわかった.

また, マンガ作成においては, ネームづくりで苦勞する受講者が多いことも判明した. さらに「描けないと思っていたマンガが描けた」という意外性に驚き, かつ満足した受講者が多かったことも確認された.

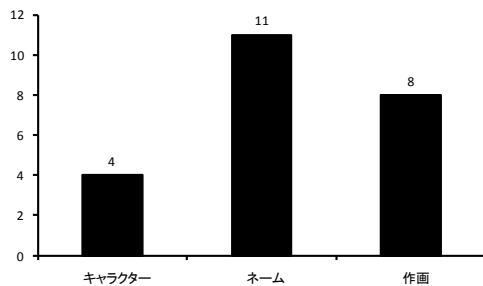


図4 不安になった作業の段階

結論および今後の展望

独習ベースのPSI理論を応用したeラーニングでもマンガの授業は可能なことがわかった. またマンガ初学者は「ネーム作成」で苦勞することも判明した. 多くの受講者は「できないと思っていたことが

できた」という喜びで, 学びの自信を深めることも確認できた.

本研究によりeラーニングによる独習型マンガ教育については, 実現可能な手応えを得ることができた. ひとりで50人以上の受講生にも対応できるため, 効率のよい教授学習法になり得ることも確認された. ただし, 対面の個別授業で見られた受講生同士の協調的な学習の方法について, 今後も検討の要がある.

今回, とくに着目したのは, マンガを描いた経験のない初学者の多くが, 短時間でマンガを描けたことに喜びを覚え, もっと描けるという自信を深めた点である. 初学者がめざすマンガは, プロのマンガ家や同人誌作家をめざすためのマンガではなく, 日常生活の一部を切り取る和歌や俳句, あるいは日記に似たものである. 受講者の態度と作品からは, 今後, たしなみや教養としての新しいマンガ誕生の可能性も示唆された.

引用文献

伊藤剛(2008) オタク文化の現在(19)「階段教室」でマンガを教えるということ. ちくま(450), 42-45
 向後千春(2009) PSI-個別化教授システム インストラクショナルデザインの原型 教育学術新聞 (2009年4月1日号)

タイトル ポジティブちゃん



図5 受講生が描いた4コママンガ作品例